



オーストラリアワーキングホリデー

◆パスポートを作る～パスポート ID を知る◆

◆パスポートを作ろう！◆

渡航前にやるべきこと、命に次に大事と言われる「パスポート」を作ります。これがないなら飛行機に乗れません……。

僕自身も実はパスポートのことを知らなくて航空券だけ握りしめてフィリピンに行こうとしていました。

海外に行くきっかけができたのはフィリピンのボランティアツアーですが、そこから海外への憧れが芽生え、ワーホリにつながっていきました。

そして一般的にはパスポートはオリジナルを持ち歩きますが、オーストラリアではパスポートの代わりになるものが作れるものがあります。それを作っておいたほうが盗難にあった時に再発行という手間がなくて済みます。

◆パスポートセンターに行こう◆

まずはパスポートセンターに行って申請用の書類に必要事項を書き、提出することから始めます

国際的に身分を証明するものなのでかちかちに役所の書類を書きます。パスポートセンターが各地域にあると思うので下記 URL を参考にしてくださいね↓

外務省のパスポート申請場所の一覧の HP です

http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_6.htm

・パスポートを申請するために、必要な書類・
以下の書類を市役所で揃えましょう。

1. 一般旅券発給申請書 1通
2. 戸籍謄本または、戸籍抄本 1通
3. 住民票の写し 1通
4. 身分証明書 1通
5. 写真 1枚 （パスポートセンターで写真は撮れます）

これらを市役所で入手してパスポートセンターにセンターに持っていきます。係員の指示に従ってパスポートを作ります。

お住まいの市町村の市役所でも作ることができる時があります！ご確認くださいね

◆PHOTO ID とは？

というパスポートと同じ効力を発揮するパスポートに変わるものが発行できますので現地に行ってお金に余裕があるなら作ってみてください。

こんなことはめったにあるわけではないけど用心に越したことはない。もし最初の渡航先がシドニーなら作っておいて損はない。頭の片隅においておいてください。

◆パスポートの現本を持ち歩くのは本当にリスクー

結構パスポートの紛失はよくある話で、パスポートの現本をおいそれと持ち歩くという行為はなかなかリスクがあります。強盗になんてあったらまず現金は渡すとしてパスポートを渡してしまうと後々厄介です。状況が仕方ないですが、一生に一度のワーキングホリデーの時間は戻りません。

その後の予定が狂うしお金も余計に出ます。

しかも一回なくしてしまうと、強制的に近くの移民局に行きます。日本大使館にも連絡はしなければならぬなかなか大事になります。

上記のようなことを避けるのに役に立つのが**パスポートを ID**を作っておくと便利で安心できます。パスポートのオリジナルをなくすということは即旅行やワーホリは中断ということになりかねませんし、国際犯罪にも悪用されかねませんから。

しかもビザのことも絡んでくるのでものすごく厄介になります。もしパスポートをなくしたのであればすぐに日本大使館へ行き、そしてなくしたという旨を伝えるビザに関わってくるので移民局に行くもし、盗難であれば警察に息事情聴取にも応じなくていけなくなるんです。

僕が以前パースで一緒に部屋で泊まっていたドイツ人はアボリジニにザックごと盗まれてしまい、警察にそれを届け出て、移民局にもそれをいい、事情聴取をうけて滞在が伸びました。しかも、飛行機にはパスポートがないから乗れず、航空チケットも買いなおす羽目になるというものすごい労力とお金を費やしました。

このような悲惨なことに合わないよう**にパスポート ID (PHOT ID)**を作っておくことをおすすめします。

☆つくり方

まず PHOT ID が発行している州に住んでいることが条件です。(渡航したあとになりますので日本から作ることはできません)

オーストラリアは NSW(ニューサウスウェールズ)VIC(ヴィクトリア州)になります。

申請するには

パスポート

住所証明(現地オーストラリアの)

公的機関から届いた明細書や請求書

が必要になります。

上記のものを揃えたら、申請料を払います

1 NSW 50ドル再発行は 24ドル

2 VIC(ビクトリア) 65ドル←即日 55ドル ← 翌日の料金になります。
(2014年11月現在)

パスポートをなくすのとこの ID をなくすのではかなりの差があります。パスポートをなくすと強制的に移民局に行くということが絡みます。しかもなくした場所によっては物価の高いオーストラリアを右往左往しなくてはならず経済的と言えません。

こと ID のみをなくしてしまったということであれば RTA, 警察に届ければ済みます。パスポートの再発行に比べれば手間は最小限になります。交通費というお金のロスも小さいはずです。

RTA⇒ PHOTO ID の発行期間です。ここは免許の申請をするところです。

<http://www.rms.nsw.gov.au/search-results.html?q=photo+ID>



Centennial Plaza, 260 Elizabeth St, Surry Hills 2010

言葉がわからないということでメモに書いたものを棒読みの方が相手も楽です。

◆key pass について◆

<http://auspost.com.au/travel-id/keypass-identity-card.html>

Keypass identity card

上記のサイトの「How to apply」を参考にしてくださいね！

場所は NSW、VIC 州限定になりますが、そこに立ち寄った、もしくはほとんどの人はシドニーに最初に行くと思いますのでその時点で作っておくのも手です。

これは個人の裁量によりますので、念の為に作っておきたい人は作っておいて損はないです。

日本人は若く見られるのでよくリカーショップ(酒屋)に行くとき身分証明を見せろということになるのでいちいちパスポートを持ち歩くのがストレスだったり、パブでパスポートを紛失というのはよくある話で、ゴールドコーストやスクーラー(学生同士のパーティー)においてはかなり警戒やしっかりしておかないとなくしやすいです。

ちなみに応募はオンラインから書類をダウンロードしてオーストラリアの郵便局で質問に答えます。

いい英語のトレーニングではないでしょうか？仕事の面接、特に電話で合格に通知が来るとしんどいのでその前の予行練習と旅の安全も兼ねてぜひ作る余裕がある人は作ってみてくださいね！